

平成31年4月24日

**「おしらせ道ねっと」「子育て応援」協定締結記念撮影会を実施します**

～開発局、コカ・コーラボトリング及び浜頓別町が「道の駅」子育て応援施策の協定を締結～

2019年5月1日（水）にオープンとなる道の駅『北オホーツクはまとんべつ』<sup>きた</sup>では、道内の道の駅では初めて、おむつと液体ミルク等を販売する自動販売機を設置します。

つきましては、以下のとおり、「おしらせ道ねっと」「子育て応援」協定締結記念撮影会を行いますので、お知らせします。

北海道開発局では、現在道の駅の子育て応援施設整備に関して、24時間利用可能なベビーコーナーの設置、妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保、おむつのばら売りなどの取り組みを進めています。

その一環として、北海道開発局、北海道コカ・コーラボトリング（株）及び浜頓別町が協働事業の実施に関する協定締結を行い、自動販売機のメッセージボードに道路情報などの情報提供を行う「おしらせ道ねっと」に加え、夜間でも安心・安全に利用できる子育て応援施設として、2019年5月1日（水）にオープンする道の駅「北オホーツクはまとんべつ」<sup>きた</sup>に、道内初となるおむつや液体ミルクを販売する自動販売機を設置します。

この子育て支援の自動販売機は、北海道コカ・コーラボトリング（株）様のご協力により、道の駅に隣接する浜頓別町役場内に設置する「本格的なレギュラーコーヒーとアレンジコーヒーが楽しめる、新しい自動販売機」の収益を活用して運用管理していただくこととなります。

また、平成31年3月より日本国内で初めて販売が開始された液体ミルクについて、江崎グリコ（株）様にもご協力をいただきました。

## ■ 北海道開発局、北海道コカ・コーラボトリング及び浜頓別町の記念撮影会

日時：2019年5月1日（水）10時予定（道の駅「北オホーツクはまとんべつ」<sup>きた</sup>オープン後）

場所：道の駅『北オホーツクはまとんべつ』<sup>きた</sup>（枝幸郡浜頓別町中央北21番1）<sup>えさし はまとんべつ ちゅうおうきた</sup>

## 【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

（子育て応援施設に関すること） 道路計画課 課長 上村 達也<sup>うえむら たつや</sup> 電話 0162-33-1146

（記念撮影会に関すること） 地域振興対策室 地域振興対策官 浦田 将宏<sup>うらた まさひろ</sup> 電話 0162-33-1184

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit\_hkd\_wk



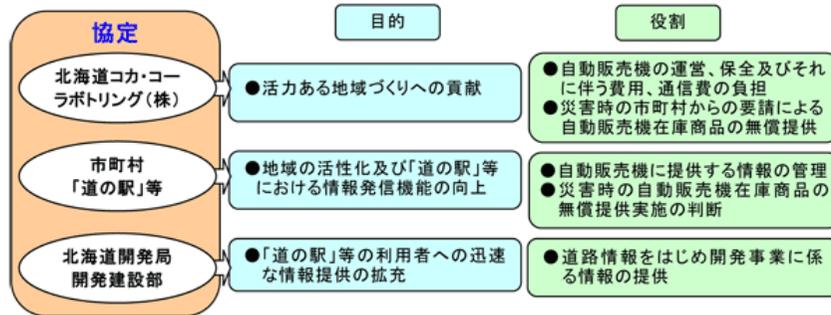
（道の駅の施設やオープン記念式に関すること） 浜頓別町産業振興課商工観光係 電話 01634-2-2346

（自動販売機の設備に関すること） 北海道コカ・コーラボトリング（株）河西 敬志<sup>かわにし たかし</sup> 電話 011-888-2145

- 道内の「道の駅」等において、北海道コカ・コーラが設置する地域貢献型自動販売機の電光掲示板を活用し、平常時には道路情報・イベント情報・地域情報など、災害時には通行規制情報・災害情報などを発信する取組。
- 平成28年から、急増する外国人観光客に対して道路情報等を分かりやすく発信するため、英語による掲示を開始。

## ● おしらせ道ねっとについて

「道の駅」等に北海道コカ・コーラが設置する地域貢献型自動販売機は、電光掲示板を備えており、平常時には、道路情報のほか、イベント情報・地域情報などを掲示します。災害などが発生した場合には、北海道開発局（開発建設部）が提供する通行規制情報や災害情報などを掲示します。大規模な災害が発生した時には、市町村の判断で自動販売機内の在庫商品を無償提供することもできます。



- おしらせ道ねっとの取組を通じて、「道の駅」等において、自動販売機の電光掲示板及び掲示スペースを活用した英語による表示を実施



通行止め情報等を英語で発信

大規模災害時に、飲料を無償提供 <北海道コカ・コーラ>

道の駅情報等を英語で発信

同時発表

東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社  
西日本高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社平成30年9月28日  
道路局 企画課サービスエリアや「道の駅」における子育て応援の  
今後の取組方針をとりまとめました

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要です。

このため、高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針をとりまとめました。

今後、高速道路会社や地方自治体と連携しながら、子育て応援施設の整備を加速してまいります。

## &lt;取組方針&gt;

**重点整備箇所** 全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」  
[220箇所] [269箇所]

**整備目標**

- (1) 基本的な機能
- |   |                       |
|---|-----------------------|
| { | ① 24時間利用可能なベビーコーナーの設置 |
|   | ② 妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保 |
|   | ③ おむつのばら売り            |
|   | ④ 施設情報の提供             |

- ・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する
- ・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する
- ・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

## (2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める

※重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

## &lt;問合せ先&gt;

国土交通省 道路局 企画課 しのだ むねすみ まつぎき あきら 篠田 宗純、松崎 暁 (内線:37552、37558)

(代表)TEL:03-5253-8111 (課直通)TEL:03-5253-8485 FAX:03-5253-1618

# サービスエリアと道の駅における子育て応援の取組方針

世界に先駆けて少子高齢社会を迎えた我が国において、子育て世代を応援する施策を推進していくことは非常に重要であり、全国の高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援施設の整備を速やかに実施する。

## 重点整備箇所

全国の高速道路のサービスエリア、国が整備した「道の駅」

## 整備目標

### (1) 基本的な機能

- ①24時間利用可能なベビーカーの設置、②妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保、③おむつのばら売り、④施設情報の提供

・概ね3年以内に全ての箇所の整備を完了する

・今年度中に対応可能なところについては、速やかに実施する

・今後、新たに整備する箇所については標準装備とする

### (2) 更なる機能改善

- ・子供用トイレやキッズスペースなど、先進事例を共有しながら順次整備を進める

※ 重点整備箇所以外の高速道路のパーキングエリアや地方が整備した「道の駅」についても、高速道路会社や地方自治体と連携してニーズの高い箇所から優先的に実施する。

# 今後の整備目標

施設	取組内容	現状	当面 (今年度中)	概ね3年以内 (2021年目標)
サービス エリア (全国220施設 <sup>注</sup> )	24時間利用可能な ベビーコーナー	73%	76%	
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	95%	100%	100%
	おむつのばら売り <sup>※</sup>	66%	100%	
注:現在、商業施設のある サービスエリア	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	—
	24時間利用可能な ベビーコーナー	10%	13%	
	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	9%	42%	100%
国が整備した 道の駅 (全国269施設)	おむつのばら売り <sup>※</sup>	2%	50%	
	施設情報の提供	一部の設備のみ 設置情報を提供	100%	—

※ おむつのばら売りについては、関係者の協力のもと実施していく

# サービスエリアと道の駅における主な子育て応援施設の整備状況

取組内容	24時間利用可能な ベビーコーナー (授乳コーナー、おむつ交換スペース)	妊婦向け屋根付き 優先駐車スペース	おむつのばら売りでの販売
サービスエリア (全国220施設) <small>注：現在、商業施設のあるサービスエリア</small>	 <p>・授乳コーナーとおむつ交換スペースを一体整備</p> <p>宝塚北SA(新名神高速道路)</p>	 <p>道の駅「ゆとりパークたまがわ」(山口県)</p>	 <p>・子育て支援センターでスタッフが販売</p> <p>・トイレで販売を周知</p> <p>道の駅「国見あつかしの郷」(福島県)</p>
国が整備した道の駅 (全国269施設)	整備済 73% (160施設)	整備済 95% (209施設)	実施中 66% (145施設)
	整備済 10% (27施設)	整備済 9% (24施設)	実施中 2% (6施設)

# (参考)サービスエリアにおける先進事例

新東名高速道路 NEOPASA岡崎（中日本高速道路株式会社）

○ベビーコーナーの整備やベビーカーの無料貸し出しのほか、妊産婦の方が利用しやすいよう屋根付きの優先駐車スペースに妊産婦を示すピクトグラムを表示

○子どもも楽しめるよう、家族で一緒に食事できるスペース、屋外遊具を設置

【24時間ご利用可能なベビーコーナー】



【優先駐車スペースへのピクトグラム表示】



【ベビーカーの無料貸出】



【家族で一緒に食事できるスペース】



【遊具を設置した屋上広場】



# (参考)道の駅における先進事例

道の駅「パレットピアおおの」(岐阜県揖斐郡大野町)

○「道の駅」内に子育て支援施設を整備。親子教室や子育てに関する相談・講習を実施するなどにより、地域の子育て世代を幅広く支援

位置図

岐阜県  
東濃地区自動車道  
パレットピアおおの

施設全景

子育て支援施設  
(子育てはうず「ばすてる」)

子育て支援施設外観

## <概要>

- 設置者:岐阜県大野町
- 平成30年7月 オープン



子供が安心して遊べるキッズルーム



あかちゃんから小学生までを対象とする図書ルーム



親子教室の状況



親子でのおやつ作り教室の状況



# (参考)子育て応援に取り組むサービスエリア(イメージ)

**24時間利用可能なベビーコーナー**



おむつ  
替え台



授乳室

ベビーコーナーにはおむつ替え台や、授乳室などを設置



ベビーカー  
貸し出し

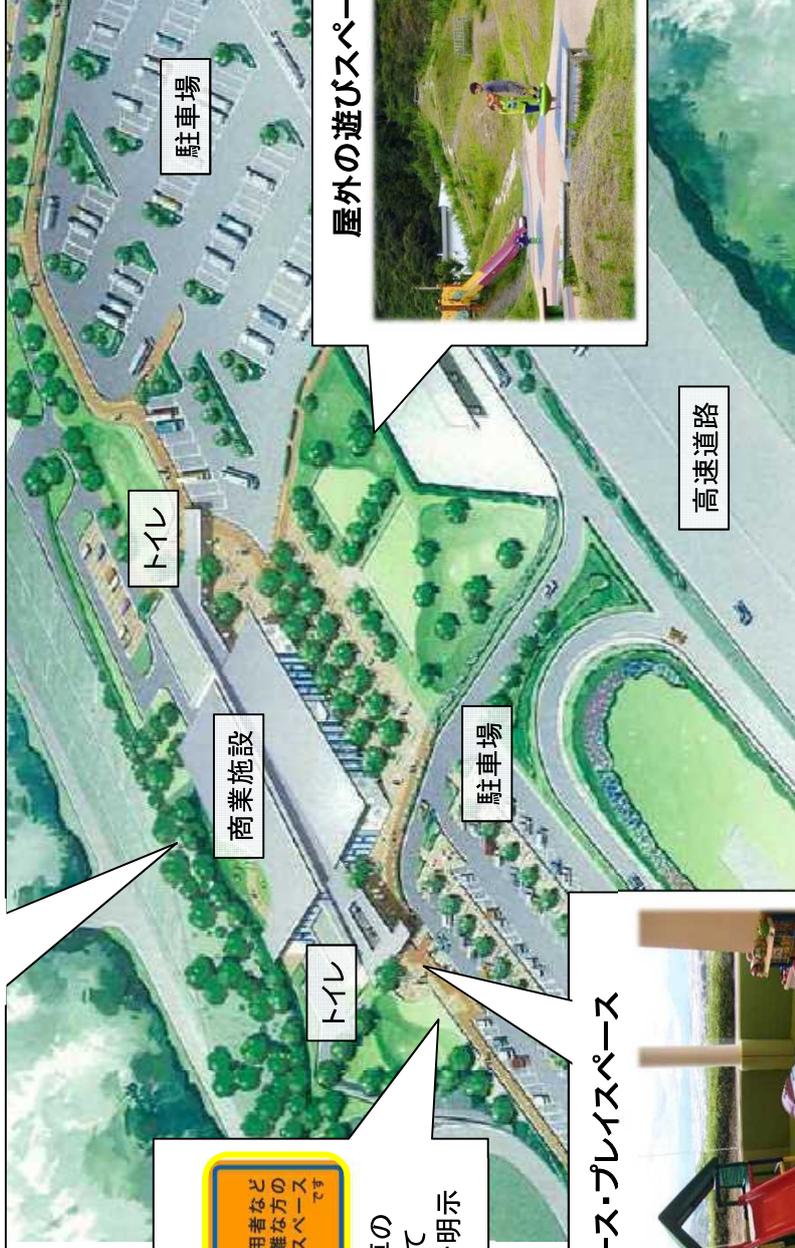


concierge

ベビーカーの無料貸し出しなどのサービス  
コンシェルジュでのベビーカーの無料貸し出しサービス



売店にておむつを  
小単位で販売



**屋根付き優先駐車スペース**



優先駐車  
対象として  
妊産婦を明示




**フードコート内のファミリー向けスペース・プレイスペース**




フードコート内に背の低いテーブルやイス、プレイスペースなどを設置

# (参考)子育て応援に取り組む道の駅(イメージ)

